

建築主：社会福祉法人 阿育会  
 設計：夏目設計事務所  
 施工：常総開発工業株式会社佐原支店

安心して暮らせるもう一つのわが家

所在地：佐原市佐原ホ323-2

## 小規模高齢者複合施設 じゅらく



グループホーム入口



デイサービスの憩いの場となる光庭



グループホーム居室

2020年には300万人にも達すると言われる痴呆性高齢者の急増に備えてグループホームが一気に増えてきた。

本施設は、眼下に筑波山を遠望できる佐原市郊外の緑に包まれた閑静な立地に建つ高齢者施設。

1階にRC造のデイサービスセンター、2階に木造のグループホームを併設した暖かみのある施設である。交通量の激しい国道に面しているため、騒音及び安全対策として、RC造の人工地盤上にグループホームを配置し、随所に設けた屋上庭園は、2階での生活の危険性及び大地から離れた不安感を解消するのに役立っている。

食堂にはゲストルームを兼ねた和室を接続させ、食事づくりに入居者が参加しやすい台所を配置して食堂との一体感をもたせた。一方、人の尊厳を守り自律を促すために、全ての居

室に便所と洗面所を設置して質の向上をはかり、基準面積を大幅に上回る15.9m<sup>2</sup>という贅沢な居室を提供。入居者は自分たちの使い慣れた家具などを持ち込み、好みのしつらえを競い合いながら、わが家の雰囲気を楽しんでいる光景がとても微笑ましい。

1階のデイサービスセンターは中央部に設けた光庭より自然光や風を十分取り込み、四周のガラススクリーン越しに各室の人の動きが伺える安心感のある平面計画。

事業主と設計者が心一つにして、痴呆といえども、「もうひとつのわが家」を強く求め、入居者と職員とが心落ち着いて一体となれるような建築的環境づくりに向けて、真摯に取り組んでいる姿に深く感銘を覚えた。

(明智克夫)